



津久見市は地域に分布する岩石を知つてもらおうと郷土学習資料
「津久見の石まるごとガイドブック」を作りました。

津久見の石 まるっと解説

ガイドブックはA4判カラーページで14ページ。各岩石が生成された時代や経緯、特徴などを写真付きで説明している。観察できる鉱山や海岸などのスポットも掲載。小学5年以上が理解できるよう、分かりやすい内容に仕上げている。

学校に教材として使っても8千部作製。市内の小、中

市によると、市内では基幹産業のセメントの原料となる石灰岩をはじめ、海洋プランクトンが堆積した「チャコート」、マグマが冷えて固まつた玄武岩などを確認できる。

【津久見】津久見市は地域に分布する岩石を知つてもらおうと郷土学習資料「津久見の石まるごとガイドブック」を作った。



市がガイドブック作製

(渋谷優子)

72・82・9528)。
問い合わせは同課(☎09

らうほか、希望者に配布する。



①「市内の岩石に興味を持つてほしい」と呼び掛ける津久見市教委の根之木久美子主事
事
②石の種類や地質スポットを掲載

2020年4月8日付大分合同新聞14面

①このガイドブックにはどんな種類の岩石が紹介されていますか？

②各岩石について、どんな事柄が説明されているでしょうか？

③ガイドブックを作った教育委員会の人の願いは何でしょう？

④皆さんはどうな岩石の名前を知っていますか？書いてみよう。